

中野市長選挙

問 選挙管理委員会事務局 ☎ (22) 2111 (内線324)

11月22日任期満了に伴う市長選挙を行います。
中野市の未来を決める大切な選挙です。
地域のため、家族のため、そして自分の将来の
ために投票しましょう。



中野市選挙管理委員会
facebook



市長選挙は、期日前投票と
当日投票の投票方法が違います

○期日前投票 投票用紙には、投票
する候補者の氏名を記載します。

○当日投票 投票用紙には、立候補
した候補者全員の氏名があらかじめ
印刷されています。その中で、
投票する候補者の欄に、丸の記号
印をスタンプする方式です。これ
は、本市の場合、市長選挙の時だ
け採用している方法で、原則4年
に一度しか経験できません。

市長選挙には、満25歳以上で
立候補できます

選挙に立候補できる権利を「被選
挙権」といいます。投票日に25歳に
達していれば立候補することができ
ます。

ちなみに、市議会議員も同じよう
に満25歳以上で、本市の選挙人名簿
に記載されている方であれば立候補
できます。

立候補するには供託金として
100万円が必要です

候補者ごとに一定額の現金または
国債証書を法務局に預けることを
「供託」といいます。
売名などを目的とした無責任な立

候補を防ぐための制度です。得票数
が有効投票数の1割以上の場合、供
託金は戻ってきますが、1割未満の
場合は没収されます。

ちなみに、市議会議員一般選挙の
供託金は30万円で、戻ってくるかど
うかの得票数のラインは、有効投票
数を議員定数で割った数の1割と
なっています。

選挙運動ができる期間

選挙運動ができるのは、立候補届
が受理されたとき(告示日)から投
票日の前日までです。この期間中も、
選挙カーでの連呼行為や街頭演説な
どは、午前8時から午後8時までの
間と制限されています。

また、投票日は選挙運動ができま
せんが、選挙ポスターを前日のまま
掲示しておくことは認められていま
す。



市公式ホームページの
市長選特集
ページも見
てね♪



若者・女性の 投票立会人を 募集します



若者の投票率向上と女性の登用率
向上を図るため、中野市長選挙の期
日前投票所における投票立会人を募
集します。

○応募要件

- ・選挙権を有する40歳未満の男性
- ・選挙権を有する女性

※選挙制度に関する知識は特に必要
ありません。

○募集人員 6人(定員になり次第
締め切り)

○職務の内容 中野市長選挙の期日
前投票所投票立会業務(投票所・
投票箱・投票用紙の確認など)

○期日 11月14日(月)から16日(水)のう
ち1日(午前8時30分〜午後8時)

○場所 市役所期日前投票所

○報酬 9500円/日

○受付期間 10月11日(火)〜25日(火)
(月曜日から金曜日までの、午前
8時30分から午後5時15分まで)

○申込方法 選挙管理委員会事務局
または豊田支所地域振興課で配付
している申込書に必要事項を明記
の上、提出してください。

※申込書は、市公式ホームページか
らダウンロードできます。

○申込書提出先 選挙管理委員会事
務局、豊田支所地域振興課

9月市議会定例会報告

9月市議会定例会が、8月31日から9月21日まで、22日間の会期で開催されました。

この議会では、条例案1件、予算案7件、決算認定10件、事件案1件、人事案1件の合わせて20件が審議され、いずれも原案どおり可決・認定されました。

また、議員提案による意見書などについても審議されました。主な内容をお知らせします。

条例

「中野市特別職の職員の給与に関する条例」の一部改正

本市職員の不祥事により市民からの信頼を大きく損ねたことを重く受け止め、総括的な管理監督責任として市長および副市長の平成28年10月の給料月額を10%減額するため、所要の改正を行うものです。

補正予算

《一般会計（第3号）》

平成28年度の一般会計予算に10億4003万余円を追加し、補正後の予算総額を233億4407万余円としました。

主な歳出の内容は次のとおりです。
《総務費》

●自治会振興事業費で、地区区の公会堂の改修に伴う、公会堂建設事業補助金として76万余円の増額

●公共交通対策事業費で、地区区が実施するバス待合所整備に伴う、バス待合室整備事業補助金として80万円の増額

●基金積立金で、繰越金および基金

を運用した債権の売り払い収入に伴い、8億5219万余円の増額

《民生費》

●高齢者福祉施設整備事業費で、施設が実施する介護ロボット整備に伴う介護ロボット等導入支援事業特別交付金として92万余円の増額

《衛生費》

●予防接種事業で、本年10月からB型肝炎の予防接種が定期接種となるため、予防接種委託料などを385万余円の増額

●し尿等投入施設整備事業費で、施設の建設工事費などを8500万円の増額

《労働費》

●働く婦人の家維持整備事業費で、陶芸施設に係る泥除去槽の設置工事費などを173万余円の増額

《農林水産業費》

●農村環境改善センター等管理事業費で、豊田農産物加工施設屋根塗装替改修工事費として166万余円の増額

《土木費》

●生活道路整備事業費で、生活道路の改良工事費などを3028万円の増額

●道路橋梁維持事業費で、破損・老朽化に伴う小規模改修工事費および、道路環境整備のため、各

地区へ支給する原材料費として2055万円の増額

《教育費》

●埋蔵文化財発掘調査事業費で、琵琶島遺跡発掘調査測量業務委託料などを948万余円の増額

《特別会計》

《国民健康保険事業》

●繰越金の額の確定などに伴い、基金積立金および療給交付金等清算金など、7757万余円の増額

《後期高齢者医療事業》

●繰越金の額の確定に伴い、後期高齢者医療広域連合納付金527万円の増額

《介護保険事業》

●繰越金の額の確定などに伴い、介護給付費準備基金積立金および国庫負担金返還金など、8717万余円の増額

《中野財産区事業》

●繰越金の額の確定に伴い、財産管理基金積立金32万余円の増額

人事

《人権擁護委員》

小林喜世子委員の任期満了および長針純香委員の辞職による次期委員の推薦依頼があったことに伴い、小林喜世子委員の後任に湯本正博氏が、長針純香委員の後任に松樹道真氏が候補者として適任と認められました。